

# 2018 年お正月三が日のテレビ CM 動向

出演 CM 本数 タレントトップは『斎藤 工』

企業トップは『ダイハツ工業』

～ 『テレビ CM 速報』(「テレビ広告統計」超速報サービス)集計結果より ～

2018 年 1 月 5 日

株式会社ビデオリサーチ(本社:東京、社長:加藤 譲)は、この度、関東・関西・名古屋の各民放 5 局を対象にテレビ CM のオンエア状況を調査している「テレビ広告統計」データより、2018 年 1 月 1 日～3 日の間に関東地区でオンエアされたテレビ CM 動向を取りまとめましたのでご紹介します。

タレント別出演 CM 本数		
1 位 斎藤 工	2 位 出川 哲朗	3 位 桐谷 美玲
企業別 CM 本数		
1 位 ダイハツ工業	2 位 東建コーポレーション	3 位 バンダイナムコエンターテインメント
商品・サービス別 CM 本数		
1 位 東建コーポレーション (ホームメイトのサービス紹介や企業広告)	2 位 コナミホールディングス	3 位 ネットマーブルジャパン リネージュ 2 レボリューション

※詳細は別紙をご参照ください。

## テレビ広告統計

ビデオリサーチのグループ会社である株式会社ビデオリサーチコムハウスが、関東・関西・名古屋の各地区において『いつ』『どこで』『どんな』CM が放送されたのかを系統的に収集し、独自の基準によって取りまとめた国内最大のテレビ CM に関するデータベースです。

ビデオリサーチがデータの提供を行い、ユーザニーズに応じて、月報(翌月)、週報(二週後)、テレビ CM 速報(オンエア翌日)など様々なタイミングで関連業界にてご活用いただいております。

## 株式会社ビデオリサーチコムハウス

株式会社ビデオリサーチのグループ会社、日本最大の CM データバンク。1969 年の創設以来、CM データをさまざまな角度から収集・分類・分析し、テレビ広告統計の提供に関するシステム化に取り組んでいます。

(別紙)

## 2018年1月1日～1月3日 テレビCM動向一覧

### ●タレント別テレビCM出演本数

順位	タレント名	本数	秒数	主な出演銘柄
1	斎藤 工	335	5,820	ソフトバンク ワイモバイル タダ学割/Indeed/桧家ホールディングス 他
2	出川 哲朗	233	3,675	ソフトバンク ワイモバイル タダ学割/ピザラ/ブランジスタゲーム 神の手 他
3	桐谷 美玲	222	3,915	東建コーポレーション(ホームメイトのサービス紹介)/ソフトバンク ワイモバイル タダ学割
4	竹内 涼真	154	4,635	ソフトバンク/富士フイルム 他
5	上戸 彩	141	3,360	AOKI/ソフトバンク 他
6	藤本 敏史	132	2,040	ネットマールジャパン リネージュ2 レボリューション 他
7	ナタリー・エモンズ	128	3,480	トリバゴジャパン トリバゴ
7	佐々木 希	128	1,920	ユーキャン(通信講座案内)/新昭和(クレバリーホーム)/青山商事(洋服の青山)
9	多部 未華子	126	1,935	UQコミュニケーションズ UQ家族割/三井不動産 アウトレットパーク案内
10	ももいろクローバーZ	124	2,235	スズキ クロスビー/スズキ ワゴンR 他
11	中村 雅俊	112	2,160	東建コーポレーション
12	堤 真一	111	2,220	日野 DUTRO/キリン 一番搾り 他
13	玉山 鉄二	110	1,770	ディー・エヌ・エー 逆転オセロニア/ダイハツ ウェイク/みずほ証券 他
14	鈴木 亮平	108	2,190	ハウスウェルネスフーズ メガシャキ/みずほ証券/キリン 一番搾り 他
14	武井 咲	108	1,665	イオン/青山商事(洋服の青山)
16	中条 あやみ	107	1,860	ハーゲンダッツジャパン ハーゲンダッツ カップ
17	綾瀬 はるか	104	1,665	セイコーウオッチ LUKIA/武田コンシューマーヘルスケア ベンザブロックグラス製品 他
18	デーモン閣下	103	1,545	スクウェア・エニックス 星のドラゴンクエスト/オンテックス
19	長澤 まさみ	98	2,715	クボタ/東宝 嘘を愛する女/住友林業
20	広瀬 すず	97	2,385	富士フイルム/スズキ ワゴンR 他

今年の正月三が日では、企業数で574社(2017年:596社)、CM本数で11,699本(2017年:11,680本)のテレビCMが関東地区でオンエアされましたが(いずれも速報値、番組宣伝CM等テレビ局のPRは除く)、これをそのCMに出演しているタレント別にみると、出演テレビCM本数が最も多かったタレントは「ワイモバイル タダ学割」や「Indeed」などのCMに出演していた『斎藤 工』でした。

2位は「ワイモバイル タダ学割」や「ピザラ」などのCMに出演していた『出川 哲朗』、3位は「東建コーポレーション(ホームメイトのサービス紹介)」や「ワイモバイル タダ学割」のCMに出演していた『桐谷 美玲』となっています。3位の『桐谷 美玲』は前年同時期でも3位でしたが、1位の『斎藤 工』、2位の『出川 哲朗』は前年トップ20圏外となっており、今年の年始では大幅に出演CMの本数が増加しています。

またトップ5でみると、前年同時期には出演CMがなかった『竹内 涼真』が4位にランクイン。2017年の活躍が反映される結果となりました。

## ●企業別テレビ CM 本数

順位	広告主名	本数	秒数
1	ダイハツ工業	336	5,430
2	東建コーポレーション	229	4,320
3	バンダイナムコエンターテインメント	222	3,375
4	ソフトバンク	194	4,545
5	興和新薬	190	2,850
6	スズキ	185	3,150
7	コナミホールディングス	165	4,950
8	日産自動車	164	2,550
9	本田技研	157	2,505
10	スクウェア・エニックス	141	2,160

企業別では、前年同時期 2 位だった『ダイハツ工業』がオンエア数を増やして 1 位となりました。

2 位には『東建コーポレーション』（前年同時期 16 位）が、3 位は『バンダイナムコエンターテインメント』（同 5 位）がランクインしています。

10 位の『スクウェア・エニックス』は前年同時期 85 位から大幅にランクアップしました。

またトップ 10 でみると、自動車メーカーやゲームメーカーが多数ランクインと、近年同様の傾向となっています。

## ●商品・サービス別テレビ CM 本数

順位	銘柄名	本数	秒数
1	東建コーポレーション（ホームメイドのサービス紹介や企業広告）	229	4,320
2	コナミホールディングス	165	4,950
3	ネットマールジャパン リネージュ2 レボリューション	130	1,980
4	トリバゴジャパン トリバゴ	128	3,480
5	Aiming キャラバンストーリーズ	119	1,785
6	ピクシブ pixivコミック	112	1,725
7	ソフトバンク ワイモバイル タダ学割	107	1,875
7	ハーゲンダッツジャパン ハーゲンダッツ カップ	107	1,860
9	ピザハット	102	1,530
10	ユーキャン（通信講座案内）	99	1,485

商品・サービス別では、『東建コーポレーション（ホームメイドのサービス紹介や企業広告）』（前年同時期 8 位）の CM が 1 位となりました。

次いで 2 位には『コナミホールディングス』がランクインしています。

トップ 10 には、3 位『ネットマールジャパン リネージュ2 レボリューション』、5 位『Aiming キャラバンストーリーズ』、6 位『ピクシブ pixivコミック』といった、スマートフォンアプリ関連の商品・サービスがランクインしています。

※商品・サービス分類についてはビデオリサーチ独自の基準に従い集計しています。

集計対象局：関東 5 局（日本テレビ・テレビ朝日・TBS・テレビ東京・フジテレビ）

集計対象期間：2018 年 1 月 1 日午前 0 時～1 月 4 日午前 0 時までのオンエア CM を対象

※確定前の速報データによる集計結果ですので、参考値であることをご了承ください。

## ■『テレビ CM 速報』について

今回の集計ではテレビ広告統計の日報サービスである、『テレビ CM 速報』を利用しています。このテレビ CM 速報は最速で放送日翌日 10:00 頃のタイミングでご提供します（2018 年 1 月現在）。また、データはより手軽にご利用いただけるよう、指定銘柄（商品・サービス等）単位でのご提供としております。

オンエア翌日に出稿状況が確認できるという特長により、キャンペーン開始直後の出稿時点レベルでの GRP 管理、さらには競合社・競合ブランドの動きを出稿量（到達量）含めて、いち早く把握することが可能となります。